

セキュリティレポート

2023.8



YOU DESERVE THE BEST SECURITY

フィッシングによるインターネットバンキング不正送金被害が急増中!!

警察庁と金融庁は8月8日、

フィッシングによるものとみられるインターネットバンキングに係る不正送金について、注意喚起を発表しました。

増加する被害

両庁では2023年4月に、インターネットバンキングに係る不正送金事犯による被害急増に関する注意喚起を実施するとともに、被害金融機関と連携し対策を講じていますが、その後も被害は拡大し続け2023年上半期の被害件数は8月4日時点で過去最多の2,322件、被害額も約30.0億円となりました。



被害の原因

両庁によると、被害の多くはフィッシングによるものとみられ、金融機関（銀行）を装ったフィッシングサイトへ誘導するメールやSMSに記載されたリンクからアクセスした偽サイトに、IDやワンタイムパスワード・乱数表等を入力しないよう注意を呼びかけています。



※ 平成24年から令和4年の数値は確定値、令和5年上半期の数値は、同年8月4日時点における暫定値

※ 金融庁より抜粋



身近に出来ること

- ◆ 心当たりのないSMS等は開かない。*金融機関が、ID・パスワード等をSMS等で問い合わせることはありません。
- ◆ インターネットバンキングの利用状況を通知する機能を有効にして、不審な取引（例えば、ログイン、パスワード変更、送金等）に注意する。こまめに口座残高、入出金明細を確認し、身に覚えのない取引を確認した場合は速やかに金融機関に照会する。
- ◆ 金融機関のウェブサイトへのアクセスに際しては、SMS等に記載されたURLからアクセスせず、事前に正しいウェブサイトのURLをブックマーク登録しておき、ブックマークからアクセスする。または、金融機関が提供する公式アプリを利用する。

パソコンやスマートフォン・アプリの設定

- ◆ 大量のフィッシングメールが届いている場合は、迷惑メールフィルターの強度を上げて設定する。
- ◆ 金融機関が推奨する多要素認証等の認証方式を利用する。
- ◆ 金融機関の公式サイトでウイルス対策ソフトが無償で提供されている場合は、導入を検討する。
- ◆ パソコンのセキュリティ対策ソフトを最新版にする。



フィッシング対策にはクラウドセキュリティ Harmony!!

- ◆ 以前に比べ「怪しいメール」を判断しづらい
- ◆ メール経由の標的型攻撃やランサムウェア等の攻撃が増えた
- ◆ パスワード付き添付ファイルの検査ができない

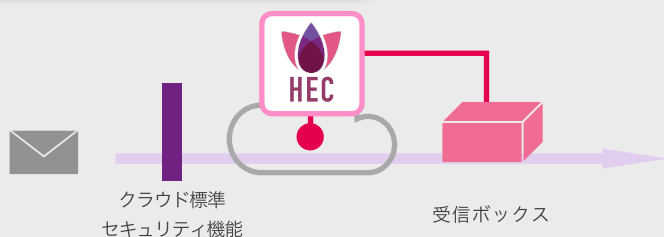
今回の様なフィッシング被害における、メールを経由した攻撃は後を断ちません。一昔前までは、『怪しいメールを開かない』という声掛けで防いでいましたが、現在は見分けがつかず巧妙化し、被害も拡大しています。

これらを解決する『Harmony Email & コラボレーション』は

- ◆ 悪質な添付ファイルをブロック
- ◆ ゼロフィッシング対策
- ◆ パスワード付きファイルの検査
- ◆ アノマリー検知

機能を備える、クラウド型アドバンスドメールセキュリティとして、悪意あるメールから企業を守ります!!

Harmony Email & Collaboration



- ◆ 攻撃者が迂回できないセキュリティ対策
- ◆ クラウド標準セキュリティ機能との併用可
- ◆ AI / MLベースのセキュリティ対策
- ◆ クラウドサービス内容に組み込まれたAPI型セキュリティ
- ◆ 他のAPI型製品では対応できない、受信前のセキュリティ検査が可能

悪質な添付ファイルをブロック

- ・ 添付ファイルを無害して提供
- ・ バックグラウンドでファイルをスキャン、悪質な場合はブロックします

ゼロフィッシング

数秒で300以上の指標を分析、フィッシングサイトを判定します

パスワード付きファイル検査機能

今後増加が予想されるパスワード付きZipファイルによる添付マルウェアも検査可能

アノマリー（異常行動）検知機能

普段と違う国からのメールや、不自然なメールの大量送付などによる異常行動を検知します



Harmony

Workforce Security Total SASE Solution



フィッシング対策には

Harmony Mobile
Harmony Browseも

効果を発揮します!!

最新マルウェアランキング

国内で活発な上位のマルウェアファミリー

7月はQbotが5月以降3ヶ月連続となる国内・グローバルランキングの首位に立ちました。国内ランキング首位をQbotと分け合ったRemcosはグローバルでも順位を4つ上げ、3位に浮上しています。CPRの調査結果によると、このRemcosの浮上は、脅威アクターが作成した偽のウェブサイトを通じてRAT（リモートアクセス型トロイの木馬）を搭載した悪質なダウンロードを拡散した結果と見られます。モバイルマルウェアの分野では、モバイルバンキング型トロイの木馬Anubisが順位を上げ、比較的新参のSpinOkから首位を奪い返しました。また、最も攻撃されている業種・業界は引き続き「教育・研究」分野でした。

Qbotの主な特徴

Qbot、別名Qakbotは、2008年に初めて発見されたバンキング型トロイの木馬で、キーストロークの記録、認証情報やブラウザからのクッキー情報の窃取、銀行アカウントアクティビティに対するスパイ、さらに追加的なマルウェアの展開を行うよう設計されています。スパムメールを通じて拡散されることが多く、アンチVM（仮想マシン）、アンチデバッグ、アンチサンドボックスなど複数の手法を用いて解析を妨げ、検知を回避します。2022年以来、最も流行しているトロイの木馬のひとつとして台頭しています。

順位	呼称
1位	Qbot
同1位	Remcos
2位	Formbook
3位	NanoCore